



かけはし

新型コロナウイルス対策での自宅待機が明けてから1か月が経ちました。安全管理のため、地域や他園との交流等で多くの制限があり、年度当初に予定していた行事ができない状況ですが、子どもたちは、元気いっぱい園内での活動に取り組んでいます。

子ども同士の距離の確保、活動場所の毎日数回の定期的な消毒等、安全のために配慮すべきことはたくさんありますが、安全を確保した上で、子どもたちの育ちにつながる活動ができるだけ確保できるように工夫していきたいと思っています。保護者の皆様にも、様々な制限やお願いをさせていただいておりますが、引き続きご協力をお願いいたします。

幼稚園再開（5月25日）

新年度が始まってすぐに自宅待機となってしまい、1か月以上もみんなで活動することができませんでしたが、みんな元気に幼稚園に来てくれるようになりました。

自宅待機中に、市内の休廃園になっている幼稚園から、様々な備品を大井幼稚園に持ってきました。自転車、竹馬、マルチパネ……。これらの物が増えていることを見つけた子どもたちは、早速園庭で乗って楽しんでいます。

また、27日には1か月遅れの誕生会を行い、4月生まれの友達をみんなで祝いました。みんなで一緒に活動することの楽しさ、すばらしさが一層強く感じられます。



アゲハチョウ（6月4日）

黄組の先生が持ってきてくれたアゲハチョウの幼虫。幼稚園再開後すぐにさなぎになって、子どもたちはチョウになるのはいつかと毎日観察していました。さなぎから出てきているところを子どもが見つke、羽化する様子をみんなで見守りました。2、3日後、園庭遊びの時間にみんなで集まってお別れをしました。「元気でね」子どもたちの声を受けてアゲハチョウは空高く飛んで行きました。



代かき（6月5日）・田植え（6月8日）

今年も稲作りに取り組みます。黄組の友達が粃まきをして苗が植えられるくらいに育ってきました。去年は、花壇にビニルシートを敷いて田んぼを作りましたが、今年は、園の裏にあった槽を使って田んぼを作りました。

5日には、黄組の友達が代かきの代わりに、田んぼの土に水を入れて、土が軟らかくなるように、足でしっかりと練りました。いつもとは違う泥の感触をもったようでした。

8日には、全員で田植えをしました。一生懸命に植えたお米、たくさん実りますように。



玉ねぎの皮で絞り染め（6月12日）

黄組の友達が玉ねぎの皮で絞り染めに挑戦しました。

ご家庭に協力していただいて玉ねぎの皮を集め、玉ねぎの皮を煮て染色液を作りました。水の量の量り方も勉強して、皮を煮ました。煮ている間に、染め上がりをイメージしながらTシャツを輪ゴムで数か所しばりました。できた染色液にTシャツを漬けて、水洗いをしました。輪ゴムをはずせば、ひとつ、またひとつと模様が現われます。

頑張った甲斐あって、素晴らしい絞り染めTシャツが完成！



日曜参観日（6月14日）

予定通りに実施するかどうか迷ったのですが、全員集まっても密集とまでは言えないだろうと実施させていただきました。

好きな遊びの時間を参観いただいた後、親子スタンプラリーを行いました。親子で場所を見つけ、問題を解いて回りました。子どもにしか分からない問題を親子で力を合わせて解きながら、楽しいひとときをすごすことができました。ご協力ありがとうございました。

